

令和8年度 年間授業計画

教 科：外国語 科 目：論理・表現Ⅰ 単位数：2

対象学年：第1学年

使用教材	教科書：	Harmony (IIZUNA SHOTEN)
	補助教材：	Harmony English Grammar 23 (IIZUNA SHOTEN)

教科（ 外国語 ）の目標

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目（ 論理・表現Ⅰ ）の目標

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどに関する知識を身に付けるとともに、目的や場面、状況などに応じた論理の構成についての理解を深め、情報や考えなどを効果的に伝える技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現することができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】	話したり書いたりする言語活動を中心に、情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする能力の向上を図る過程を通して、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

令和8年度 年間授業計画 科目（論理・表現Ⅰ）

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数
		文	読	話[や]	話[発]	書					
単元 Meeting New People	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
現在形(be動詞・一般動詞)を理解し、使えるようにする	現在形(be動詞・一般動詞)						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
基本的な語句や文を用いて、あいさつや自己紹介ができるようにする	教科書等	○	○	○		○	場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
単元 Last Weekend	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
過去形、現在・過去進行形を理解し、使えるようにする	過去形、現在・過去進行形						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
好きだった教科についての会話や部活動の紹介ができるようにする	教科書等	○	○	○	○	○	場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
定期考査（中間考査）/返却と解説								○	○		2
単元 Weekend Plans	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
未来表現を理解し、使えるようにする	未来表現						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
週末の予定や好きな絵についての会話ができるようにする	教科書等	○	○	○		○	場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
単元 A Short Trip	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
現在完了形を理解し、使えるようにする	現在完了形						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
料理を注文する時の会話や日本の食文化を紹介するレポートができるようにする	教科書等	○	○	○	○	○	場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
定期考査（期末考査）/返却と解説								○	○		2

1 学期

令和8年度 年間授業計画 科目（ 論理・表現Ⅰ ）

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数
		聞	読	話[や]	話[発]	書					
単元 School Rules	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
助動詞・受動態を理解し、使えるようにする	助動詞、受動態						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
進路内の会話や、地域の特徴・マスコットキャラクターについての発表ができるようにする	教科書等	○	○	○		○	場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
単元 Are You All Right?	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
不定詞を理解し、使えるようにする	不定詞						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
買い物や旅行先から友だちへのメールを書くことができるようにする	教科書等	○	○	○	○	○	場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
定期考査（中間考査）/返却と解説								○	○		2
単元 Things Japanese	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
動名詞、分詞を理解し、使えるようにする	動名詞、分詞						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
スポーツの試合についての会話や競技を紹介する記事の原稿が書くことができるようにする	教科書等	○	○	○		○	場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
単元 Talking about Dreams	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項						知識・技能				
比較表現を理解し、使えるようにする	比較表現						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
紙の本と電子書籍のよさについての会話や科学技術製品を紹介する記事の原稿が書くことができるようにする	教科書等	○	○	○	○	○	場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる	○	○	○	6
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
定期考査（期末考査）/返却と解説								○	○		2

令和8年度 年間授業計画 科目（ 論理・表現 I ）

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数
			期	読	話[や]	話[発]	書					
3 学 期	単元 To Keep Fit	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能	指導事項						知識・技能				
	関係代名詞を理解し、使えるようにする	関係代名詞						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
	思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
	病院での会話や健康についての発表ができるようにする	教科書等	○	○	○		○	場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる	○	○	○	6
	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
	練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている				
	単元 Our Future Devices	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能	指導事項						知識・技能				
	関係副詞、仮定法を理解し、使えるようにする	関係副詞、仮定法						用語を理解し、文法事項を使うことができる				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現					
SDGについての会話や発表原稿を書くことができるようにする	教科書等	○	○	○		○	場面や目的に応じて、文法事項を使って表現ができる	○	○	○	6	
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度					
練習を繰り返すことで、知識を定着させ、表現しようとする態度を育てる	意見の発表と交換、スライド提示						事実や自分の考えを整理して、伝え合ったり発表しようとしている					
定期考査（期末考査）/返却と解説								○	○		2	
											合計	
											70	